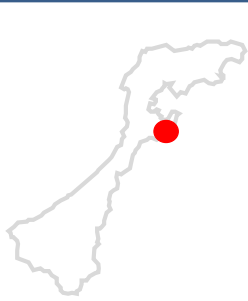


- 渚泊に先導的に取り組む漁業者と地域づくり協議会が連携し、未活用資源を用いた地域活性化に取り組む。
- 地域住民の合意形成を図りながら民泊や遊休施設の活用を促進し、宿泊施設不足の課題を解決する。
- 市内の農泊地域と連携し、渚泊エリアの拡大と情報発信力の強化を図り、国内外からの誘客につなげる。

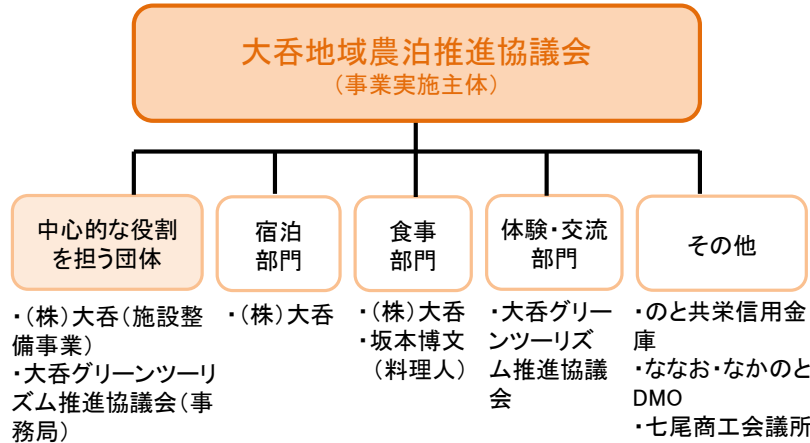
石川県七尾市



【採択年度】
令和元年度

【事業実施期間】
令和元～2年度

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 豊富な山菜、定置網で獲れる豊富な魚種、周辺地域では珍しい鮎、和倉温泉や能登島、日本3大山城である七尾城など、魅力的な地域資源を食事や体験メニューに活用
- 料理人を誘致し、宿泊事業と連携した飲食事業を開業
- 地域の古民家を1棟貸しの宿泊施設に、旧郵便局を飲食施設に整備し、遊休施設の活用により地域収益を確保



古民家活用宿泊施設



旧郵便局活用飲食施設(イメージ)

【取組内容】

- (1) 農泊総合計画の立案・将来像の共有(体制強化)
 - ・外部講師を招いたワークショップの実施
 - ・宿泊、体験、飲食が一体となった地域ブランド作り
- (2) 飲食、宿泊、体験事業実施環境の強化
 - ・ホームページ等の広報
 - ・インフルエンサー等を対象としたモニターツアーの実施
- (3) 専門家による勉強会、先進事例視察の実施
 - ・宿泊・体験実施事業者を招いた勉強会
 - ・先進地視察
- (4) 地域資源の掘り起こし磨き上げ
 - ・大学ゼミ等と連携した地域資源の掘り起こし
 - ・専門家と磨き上げワークショップを開催し、新たな体験プログラムを創出



清流で鮎とり体験



地域のワークショップ

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
 WIFI	 WC				



山海の食材を利用したランチ